

(様式1)

平成21年度における「がん対策」に関する都道府県の取組

都道府県名 富山県

1 平成21年度において、都道府県として、「がん対策」をどのように推進していくのか。

対 策 名	課 題	具体的な対応	21年度予算額 上段()に20年 度予算額
(1) 放射線療法及び化学療法の 推進並びにこれらを専門的に行う 医師等の育成	医師のみならず、看護師、薬剤師、診 療放射線技師等の医療従事者が協力し て専門的な治療にあたる体制の構築	放射線療法及び化学療法等に携わるが ん診療連携拠点病院の医師、コメディ カルの育成・技術向上を支援する。	千円 (1,500) 1,500
(2) 治療の初期段階からの緩和 ケアの実施			
①治療の初期段階からの緩和ケ ア及び専門的な緩和ケアの推進	身体的な苦痛だけでなく、精神心理的 な苦痛に対する心のケア等を含めた全 人的な緩和ケアの提供が、患者の療養 場所を問わずに提供できる体制の構築	がん診療連携協議会研修部会が中心と なり、厚生労働省指針に基づく「がん 診療に携わる医師に対する緩和ケア研 修」を、各拠点病院8箇所と他2箇所 の計10箇所において各病院が連携・ 協力してして計画的に実施する。	(1,000) 700
②在宅療養・緩和ケアの充実		医療機関、がん診療連携拠点病院、訪 問看護ステーション、在宅看護支援セ ンター等を含めた付帯的な在宅療養支 援体制の構築を推進する。	
(3) がん登録の推進	院内がん登録の電子データによる届出 情報で地域がん登録を可能とするな ど、地域がん登録の精度の向上に努め ているが、届出及び登録制度は不十分	地域がん登録の一層の精度向上に努め るとともに、標準データベースシステ ムの導入を検討する。	(10,812) 10,863

対 策 名	課 題	具体的な対応	20年度予算額 上段()に19年 度予算額
(4) がん予防・早期発見の推進			千円
① がんの予防	<p>・市町村が実施している検診の受診率は、総じて全国平均より高くなっているが、まだまだ十分とは言えない状況</p> <p>・職域におけるがん検診については、実態把握が不十分</p>	<p>・市町村がん検診の受診料軽減への補助を拡充して実施する。</p> <p>・受診率向上に対し、普及啓発を図るためキャンペーン等を実施する。</p> <p>・職域におけるがん検診についての実態把握と今後の対応策を検討する。</p>	(36,475) 52,991
② がんの早期発見			
(5) がん医療に関する相談支援及び情報提供	がん患者が医療機関を選択する際に役立つよう、医療機能情報を患者の視点に立って適切に提供される体制の構築	がん診療連携協議会相談支援部会を中心として、情報の共有化や相談員の資質の向上に努め、相談支援センター機能の充実を図っていく。	(2,885) 2,885
(6) がん医療水準均てん化の促進	がん診療連携拠点病院を中心に、相互の連携とネットワークを通じ、県内のどこに住んでいても質が高く、安心して療養できる体制の強化	がん診療連携拠点病院機能強化事業及び県独自の事業を推進し、富山型がん診療体制の推進を図る。	(62,500) 62,500
(7) がんに関する研究の推進	高度先進医療、臨床試験及び治験の推進、普及啓発	引き続き、大学病院が中心となって、高度先進医療、臨床試験及び治験の推進を担っていく。	(0) 0
「がん対策」予算合計（様式2の「がん対策」予算合計と一致すること）			千円 (134,123) 149,990